

目標設定シート (2009年度)

I. 部局と評価項目・要素

対象部局	教職教育研究センター
大項目	4 教育研究組織
中項目	
小項目	4.0.1 大学の学部・学科・研究科・専攻および附置研究所・センター等の教育研究組織は、理念・目的に照らして適切なものであるか。
要素	教育研究組織の編制原理 理念・目的との適合性 学術の進展や社会の要請との適合性 (KGI) 研究活動の状況
小項目	4.0.2 教育研究組織の適切性について、定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 本学における教員養成の望ましいあり方という観点から、教育学部との関係を明確化するとともに、同学部との連携を図る。
2. 教職課程履修者数の急増と業務内容の多様化による過重負担を軽減するために、早急に上ヶ原キャンパスの教育研究組織の改善とKSCの格差是正を図る。
3. 文部科学省の実施視察に向けて、教職課程の全学的・組織的な指導体制を強化する。

○指標

1. 教員養成を主たる目的とする、所謂目的学部としての教育学部と、一般学部の教員養成を担当する教職教育研究センターという棲み分けを明確にするとともに、実務面での連携が可能なところは連携を図る。
2. 上ヶ原キャンパスに専任教員の増員。またKSCに専任教員及び専任事務職員を配属することによる教育研究組織の充実。
3. センター評議員会等、教職に関する全学的協議体の活性化（本学における教員養成の望ましいあり方や教職教育研究センターと教育学部との関係等について全学的立場から検討する機会を設ける等）と、学長府との連携の強化（定期的な情報交換の場の設定等）による全学的・組織的指導体制の整備。